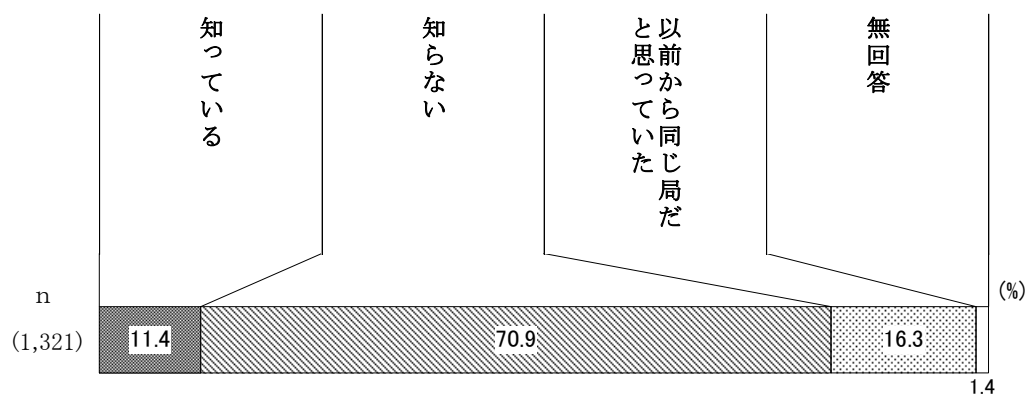


## 10. 水道・下水道の組織統合について

### (1) 上下水道局になったことの認知

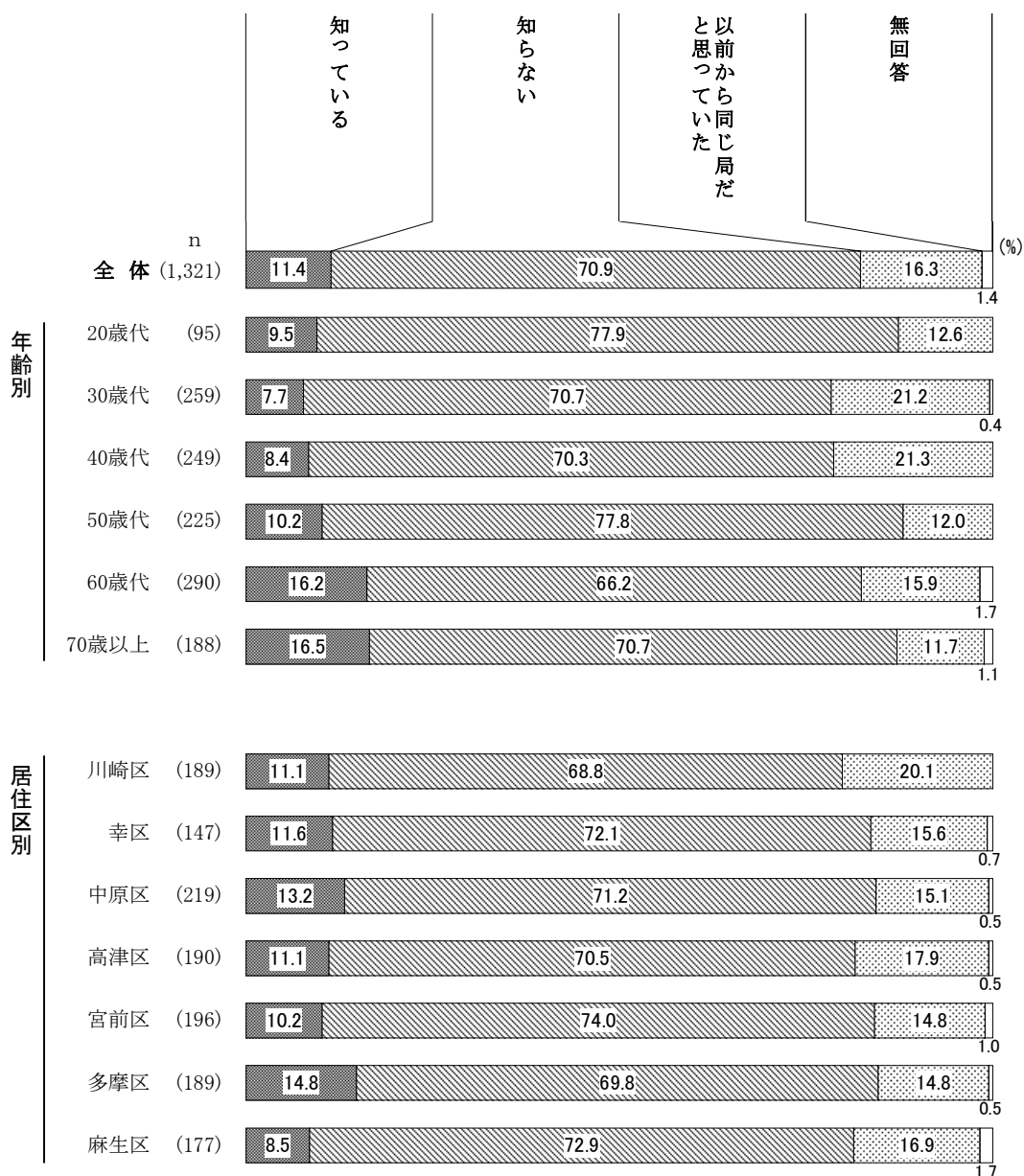
◇「知らない」が7割

問20 あなたは、今年の4月に、水道局と建設局の下水道部門が統合されて「上下水道局」になったことをご存知ですか。(○は1つだけ)



上下水道局になったことの認知は、「知っている」(11.4%)、「知らない」(70.9%)、「以前から同じ局だと思っていた」(16.3%)となっている。

○年齢別／居住区別 上下水道局になったことの認知



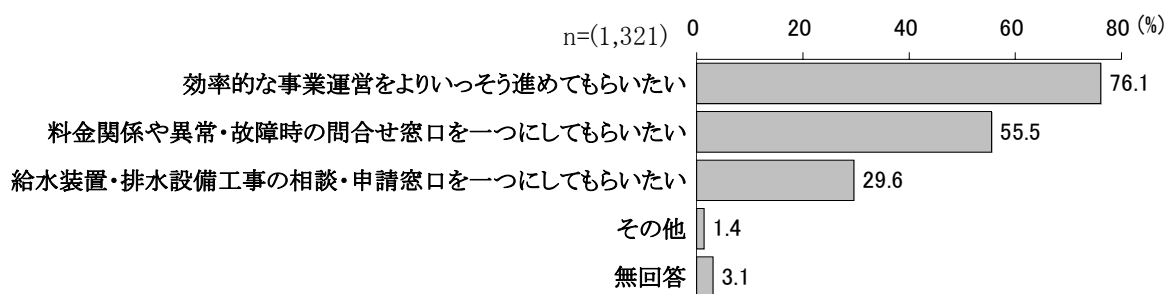
年齢別にみると、「知っている」は、60歳代以上で比較的高くなっている。

居住区別にみると、「知っている」は多摩区で最も高く、麻生区で最も低くなっている。

## (2) 統合した上下水道局に期待すること

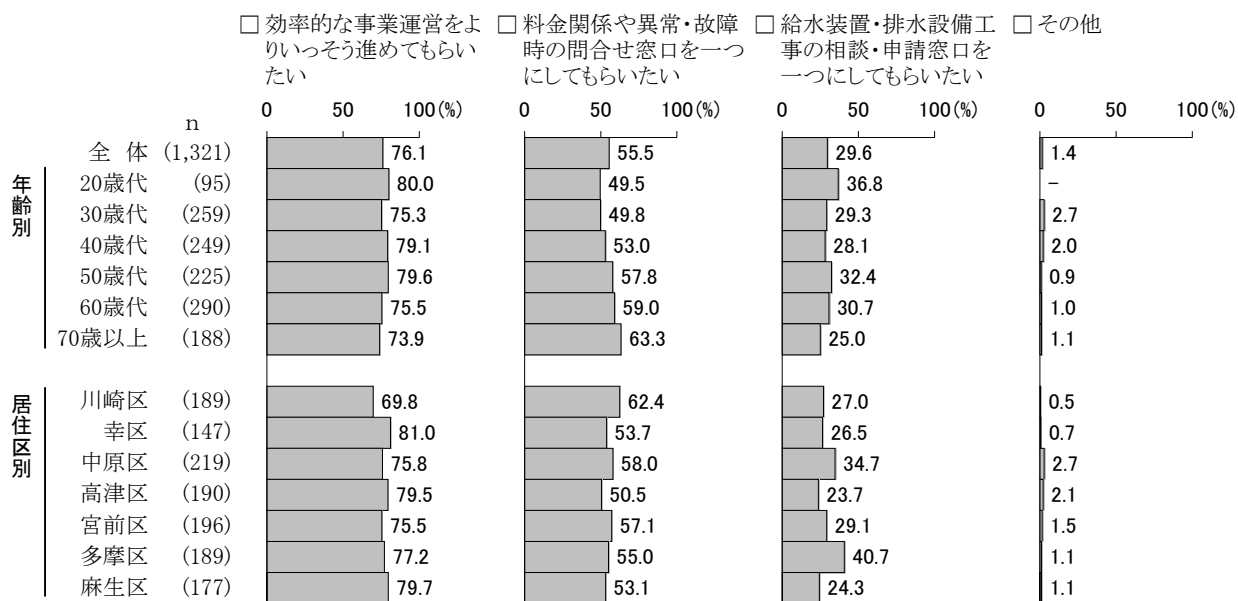
◇「効率的な事業運営をよりいっそう進めてもらいたい」が7割台半ば

問21 あなたは、水道部門と下水道部門が一つの局になったことで、今後どのようなことを期待しますか。(〇はいくつでも)



統合した上下水道局に期待することは、「効率的な事業運営をよりいっそう進めてもらいたい」の割合が76.1%で最も高く、以下、「料金関係や異常・故障時の問合せ窓口を一つにしてもらいたい」(55.5%)、「給水装置・排水設備工事の相談・申請窓口を一つにしてもらいたい」(29.6%)の順となっている。

○年齢別／居住区別 統合した上下水道局に期待すること



年齢別にみると、「効率的な事業運営をよりいっそう進めてもらいたい」「給水装置・排水設備工事の相談・申請窓口を一つにしてもらいたい」は20歳代で最も高く、「給水装置・排水設備工事の相談・申請窓口を一つにしてもらいたい」は年齢が高くなるほど割合が高くなっている。

居住区別にみると、「効率的な事業運営をよりいっそう進めてもらいたい」は幸区、「給水装置・排水設備工事の相談・申請窓口を一つにしてもらいたい」は川崎区、「給水装置・排水設備工事の相談・申請窓口を一つにしてもらいたい」は多摩区が他の区に比べ高くなっている。